

宇都宮が、日本が 大きく動いた「平成」

宇都宮商工会議所の事業でたどる30年史

1989年1月に始まった「平成」が、あと2カ月で終わろうとしています。今回は、その「平成」の30年間（1989～2018）を、宇都宮商工会議所の事業から振り返ってみようと思います。



宇都宮商工会議所は、河合順之助第15代会頭の下で平成を迎えました。同年7月、藤井清第16代会頭にバトンタッチし、平成の宇都宮商工会議所が本格的にスタートしました。

翌年6月に女性部が誕生、青年部とともに平成を通じて地域貢献に力を注いでいくことになりました。

1996（平成8）年、当所は宇都宮市の市制100周年協賛事業として、いくつもの事業を行いました。その多くは形を変えて現在も継続されています。また「餃子のまち宇都宮」の中核の一つとなった「おいしい餃子とふるさと情報館 来らっせ」を1998（平成10）年10月にオープンしました。

1998（平成10）年11月、第17代会頭に築郁夫氏が就任しました。2000（平成12）年に大店法が廃止され、商業店舗のあり方が大きく変わる中、当所ではさまざまな施策を行って宇都宮市の経済活性化に尽力しました。宇都宮まちづくり推進機構や宇都宮観光コンベンション協会の設立でも中心的役割を果たしています。

2000（平成12）年12月には、宇都宮市を代表する百貨店だった上野百貨店が閉店。2003（平成15）年11月には足利銀行が一時国有化されました（2008年に民間銀行として再スタート）。

2006（平成18）年にオリオンスクエア、翌2007（平成19）年にバンバ広場（二荒山神社階段下）と宇都宮城址公園が相次いで整備され、宇都宮市中心市街地

でのイベント空間が複数誕生しており、当所でもまちづくりなどさまざまな事業で活用していきます。

2010（平成22）年11月に北村光弘氏が第18代会頭に就任しました。翌年3月11日、東日本大震災が発生し、宇都宮市内でもさまざまな被害が出ました。当所でも別項「東日本大震災への対応」に書いたようにさまざまな対応・事業を行いました。

同年には北関東3県を連絡し、さらに中部や日本海側とのアクセスを飛躍的に高める北関東自動車道が開通しました。地域経済に、大きなプラス効果を生んでいます。

2013（平成25）年2月に創立30周年記念式典を開催した当所青年部は、翌年宇都宮市を中心に開催された日本商工会議所青年部全国大会を成功に導きました。

2017（平成29）年6月に、関口快流氏が第19代会頭に就任しました。

地方創生ムービー「キスできる餃子」の撮影や上映には、当所も大きく支援しました（2017～18）。また、11月には女性部が創立25周年を迎えました。女性部は会員交流だけでなく「ハート&ハート事業（婚活パーティー）」など対外的な活動も実施しています。

2018（平成30）年5月には、宇都宮市の大谷石文化が日本遺産に認定され、当所でも積極的な支援事業を行っています。

◎平成年表

※緑色は宇都宮市、青は当所事業関連の事項です。

1989（平成元）

1月 平成に改元

4月 消費税導入（3%）

7月 藤井清氏が第16代会頭に就任

1990（平成2）

6月 女性部設立

10月 ロビンソン百貨店開店

1991（平成3）

1月 湾岸戦争勃発

3月 バブル崩壊

4月 曲師町共同ビル開店

1992（平成4）

10月 青年部創立10周年記念式典、「ロータス構想」発表

※ 第1回ジャパンカップサイクルロードレース開催

1993（平成5）

7月 宇都宮の新名産品統一ブランド名が「宇都宮雷都物語」に決定

11月 創立100周年記念式典

※ 欧州連合（EU）発足

1994（平成6）

6月 円が初めて1ドル＝100円を突破、2桁台へ

10月 福田屋ショッピングプラザ宇都宮店開店

1995（平成7）

1月 阪神大震災

3月 地下鉄サン線事件

4月 うつのみや再発見事業推進協議会発足

1996（平成8）

4月 宇都宮外環道路（宮環）完成

※ 宇都宮市が中核市へ移行

1 さまざまな 企業支援・経営支援

企業支援、経営支援は商工会議所にとつてもっとも重要な事業です。その中から、平成の時期に始まったものをいくつか紹介します。

1989（平成元）年4月に、消費税（3%）が導入されました。初めての消費税導入に、個人商店や小規模企業を中心に不安や懸念が広がりました。そこで当所では4月1日から消費税相談室を設置して対応したほか、業種別にセミナーを開催しました。また、無担保・無保証人・低利の消費税導入円滑化貸付資金の幹せ

ん・推薦業務も実施し、事業者の資金ニーズに対応しました。その後、1997（平成9）年4月と2014（平成26）年4月の消費税率改正の際にも企業サポートを実施してきました。

20世紀末から今世紀初頭にかけて金融機関の破綻が相次ぎました。栃木県でも2001（平成13）年12月の宇都宮信用金庫経営破綻、2003（平成15）年の足利銀行一時国有化などが、多くの企業に影響を与えました。当所では相談窓口を設置し、また融資体制も強化して、企業の支援に努めました。

2003（平成15）年設立の栃木県中小企業再生支援協議会、2014（平成26）年設立の栃木県事業引継ぎ支援センターを受託しました。

企業活動と環境問題は、現代では密接に関係していますが、中小企業では対応がなかなか難しいという側面があります。当所は2005（平成17）年、日本独自の環境マネジメントシステム「エコアクション21」の地域事務局に認定され、相談や事務手続きなど多方面で企業を支援しています。



中小企業再生を支援(会報「天地人」2012年3月号)

2 さまざまな まちづくり事業

当所ではさまざまなまちづくり事業を行っています。平成にスタートしたまちづくりの中から、主なものを紹介します。

1 宇都宮市制100周年協賛事業

1996（平成8）年、当所では宇都宮市の市制100周年協賛事業として、いくつかの事業を行いました。主なものをあげると「宇都宮 荒山神社ライトアップ事業」「うつのみや城址まつり」「うつのみや薪能」「うつのみや流鏑馬（やぶさめ）」などです。これらの事業は、前年から進められてきた「うつのみや再発見事業」（宇都宮市の魅

力を歴史や習俗に探す事業）の成果でもあります。

宇都宮二荒山神社のライトアップは翌年12月から常設化され、現在も市民の目を楽させています。また参加者が時代装束で練り歩く宇都宮城址まつりも、毎年行われています。

2 宇都宮餃子と「来らっせ」

宇都宮餃子が現在のように全国区ブランドになったのは、平成に入ってからでした。餃子によるまちおこしが進む中、当所でも1998（平成10）年10月、宇都宮二荒



写真上／「おいしい餃子とふるさと情報館 来らっせ」（宇都宮二荒山神社階段下）
写真中／宇都宮二荒山神社のライトアップ（1996年）
写真下／MIYA JAZZ INN 2018（宇都宮を代表するジャズメン「宇都宮のジャズに吹かれて」の演奏）

山神社階段下、現在のうつのみや表参道スクエアがある場所に「おいしい餃子とふるさと情報館 来らっせ」をオープンしました。市内の名店の餃子を1カ所で食べられることや、お土産を購入できることから人気が高まりました。

1999（平成11）年3月には「来らっせ」カップ餃子が誕生。餃子をフリーズドライ化し、ヘルシーな玉子スープをベースに、好みに応じてタレを混ぜ湯を注いで食べるもので、土産品として歓迎されました（現在は生産販売とも終了）。

同年には、宇都宮餃子会主催の「宇都宮餃子祭り」の第1回が開催されました。まちかど広場など複数の場所で開催するスタイルでした。現在は宇都宮城址公園に集約して開催しており、市外や県外から多くの観光客を集めています。

3 宮の市とMIYA JAZZ INN

当所は1996（平成8）年に宮の市（商業祭）を、また2006（平成18）年にオ

ープンしたばかりのオリオンスクエアなどでMIYA JAZZ INNを開催しました。どちらも現在は実行委員会形式で毎年開催しています。これらに宇都宮餃子祭りを合わせ、3つの大規模イベントが10月末～11月初めの土日2日間に開催されることで、宇都宮市中心部には多くの観光客が訪れています。

宮の市（商業祭）では当所青年部や女性部も販売ブースを出しています。

4 まちゼミの開催

2016（平成28）年からは、商店主が講師となって専門知識や技術などを伝授する「まちゼミ」が始まっています。毎回、参加人数も増えて、新しい人気イベントとなりつつあります。

5 宇都宮雷都物語

まちづくり事業ではありませんが、宇都宮の魅力アップに関連して、雷都物語をご紹介します。

宇都宮市を代表するお土産品を創りたて生まれたのが、新名産品統一ブランド「宇都宮雷都物語」です。1993（平成5）年のことでした。2004（平成16）年にはスーパー雷都物語、2009（平成21）年にはファミリー雷都物語もラインナップ、現在は合わせて15点となっています。

また、参加企業による味噌や饅頭などの手作り教室で匠の技を伝授。市民から喜ばれています。学校向けの出前手作り教室もあります。

6 プロスポーツ支援

宇都宮市内に本拠地のある栃木サッカークラブ（サッカー）、リンク栃木ブレックス（バスケットボール）、宇都宮ブリッツェン（自転車ロードレース）の活躍は、宇都宮市民にとつての誇りです。当所でも、さまざまな支援を行っています。

また、2010（平成22）年にバスケットボール男子日本リーグでリンク栃木ブレックスが初優勝した時と2017（平成29）年にB・L・E・A・G・U・Eで優勝（初代王者）した時には当所青年部が優勝パレードを運営しました。

7 その他

2009（平成21）年11月、オリオン通りに宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」が



第1回宇都宮まちゼミを2016（平成28）年に開催



宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」オープン（2009年）



おめでとう！「リンク栃木ブレックス」優勝パレード（会報「天地人」2010年6月号）

オープンしました。現在は1階は物販（食品、特産品など）と軽食の「マチナカこだわりマルシェ@ミヤ」、2階が飲食「Hills Cafe」として営業しています。当所ではオープンから宇都宮市とともに運営に携わっています。

- 10月 109 宇都宮開店
- 2002（平成14）
- 4月 ワンコイン循環バス「ぎぶな」運行開始
- 5月 日韓共催サッカーW杯開催
- 10月 会員Eメール配信サービス「e天地人」スタート
- 12月 西武百貨店宇都宮店閉店
- 2003（平成15）
- 3月 栃木県中小企業再生支援協議会が業務開始
- 4月 中心商業地新規出店促進事業補助金（空き店舗補助金）運用開始
- 5月 「うつのみや産学官連携推進ネットワーク」発足
- 7月 F&Dショッピングモールインターパーク店開店
- 9月 ロビンソン百貨店宇都宮店閉店
- 11月 創立100周年記念式典開催
- 足利銀行一時国有化
- 西武百貨店宇都宮店跡にラパーク長崎屋宇都宮店開店
- 「来らっせ」が長崎屋地下に移転
- 2004（平成16）
- 1月 自衛隊のイラク派遣開始
- 4月 宇都宮屋台横丁オープン
- 6月 スーパー雷都物語が誕生
- 10月 複合商業施設「ヘルモール」開店
- 2005（平成17）
- 4月 個人情報保護法が施行
- エアクシオン21地域事務局に認定
- ララスクエア宇都宮店開店（旧ロビンソン百貨店）
- 7月 109 宇都宮閉店
- 2006（平成18）
- 5月 会社法が施行
- 6月 中心市街地活性化法が改正

- 10月 市制100周年協賛事業で二荒山神社ライトアップ事業、うつのみや城址まつり、うつのみや薪能、うつのみや流鏑馬などを実施
- 11月 第1回「宮の市」開催
- 12月 越戸ショッピングセンター開店
- 1997（平成9）
- 3月 宇都宮パルコ開店
- 4月 消費税率が5%に
- 11月 北海道拓殖銀行、山証券が破綻
- 12月 二荒山神社常設ライトアップ事業完成
- 1998（平成10）
- 7月 中心市街地活性化法施行
- 8月 那須地方で大規模な水害
- 10月 「おいしい餃子とふるさと情報館 来らっせ」オープン（二荒山神社階段下）
- 11月 築都夫氏が第17代会頭に就任
- 1999（平成11）
- 4月 とちぎテレビ開局
- 10月 宇都宮まちづくり推進機構設立
- 11月 第1回宇都宮餃子祭りを開催（まちかど広場他）
- 12月 日光社寺が世界遺産に登録
- 2000（平成12）
- 3月 宇都宮商業タウナーゼメント（TMO構想）計画完成（5月に認定）
- 4月 宇都宮観光コンベンション協会設立
- 6月 大規模小売店舗立地法施行（大店法廃止）
- 9月 細谷ショッピングセンター開店
- アピタ宇都宮店開店
- 12月 上野百貨店が閉店
- 2001（平成13）
- 1月 アムス宇都宮店開店
- 7月 都心循環スマイルバス実験運用開始
- 9月 チャレンジショップオープン
- 米で同時多発テロ発生

3 東日本大震災への対応

平成にはいくつもの自然災害が日本を襲いました。1995（平成7）年には阪神淡路大震災、2003（平成15）年には北海道十勝沖地震、2004（平成16）年には新潟県中越地震など、大きな地震が繰り返し発生しました。

2011（平成23）年3月11日に発生した東日本大震災は、その被害範囲の大きさと被災者の多さ、そして原子力発電

所事故の深刻さなど、さまざまな要因が複合された、まさに未曾有の大災害でした。

震源地から離れていた栃木県でも、さまざまな被害が生じました。人的被害や建物被害などの他に、放射能に関する風評被害も深刻でした。

当所では、震災発生直後から支援事業を行いました。主なものを時系列にまとめました。

- 3月14日 東日本大震災に伴う北村会頭からのメッセージを発信
- 〃 東日本大震災「特別相談窓口」を設置
- 〃 復興支援特設ページを開設
- 15日 東日本大震災「義援金」募集を開始
- 4月20日 「震災復興支援ガイドVer.1」を発行
- 20日、東日本大震災影響調査の実施
- 27日、緊急個別相談会の開催
- 6月13日 被災地商工会議所へ職員派遣
- 〃 「震災復興支援ガイドVer.2」を発行



第19代 関口 快流
平成29年～平成31年



第18代 北村 光弘
平成22年～平成29年



第17代 築 郁夫
平成10年～平成22年



第16代 藤井 清
平成元年～平成10年



第15代 河合 順之助
昭和55年～平成元年

平成の歴代会頭

10月21日、原子力損害賠償個別相談会の開催

- 11月 オリオンスクエア完成
- 〃 大通りにぎわいまつり（LRTを見越した実験）
- 〃 MIYA JAZZ INN 2006
- 2007（平成19）
 - 3月 宇都宮城址公園がオープン
 - 〃 宇都宮市合併、50万人都市に「来らっせ」がラパーク長崎屋宇都宮店地下に移転
 - 7月 宇都宮表参道スクエアオープン
- 2008（平成20）
 - 4月 ジョブカード事業を開始
 - 7月 足利銀行が民間銀行として再スタート
 - 9月 米投資銀行リーマン・ブラザーズ破綻（リーマンショック）
- 2009（平成21）
 - 4月 宇都宮市中心市街地活性化協議会を設立
 - 11月 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」オープン
- 2010（平成22）
 - 4月 バスケットボール男子日本リーグでリンク栃木ブレックスが初優勝
 - 〃 リンク栃木ブレックス優勝パレード（青年部）
 - 6月 小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還
 - 8月 ラパーク長崎屋宇都宮店がMEGAドンキホーテパーク宇都宮店に業態転換
 - 9月 企業家精神再発見事業「渋沢栄一に学ぶ」実施
 - 10月 第1回ジャパンカップクリテリウム開催
 - 11月 北村光弘氏が第18代会頭に就任
- 2011（平成23）
 - 3月 東日本大震災発生
 - 〃 北関東自動車道が全線開通
 - 7月 タイで国土の3分の1が浸水する洪水被害（11月）
 - 9月 うつのみや親善大使決定（青年部）



帝京大学宇都宮キャンパス全景

地域社会に貢献できる人材育成の年月

沖永佳史・帝京大学理事長・学長に聞く

帝京大学宇都宮キャンパスは、平成元年に帝京大学理工学部として宇都宮市に開設されました。平成が終わる今、沖永佳史理事長・学長に、改めて30年を振り返っていただきました。

するという使命を果たすことができていると実感しています。

私どもでは学部の改組や新設などで、地域のニーズに寄り添った教育を行っています。2001（平成13）年には材料科学工学科を航空宇宙工学科に改組しましたが、これは地元航空宇宙関連産業企業が多いことに対応したものです。また理工学系学部以外に、2008（平成20）年には医療技術学部系道整復学科を、2011（平成23）年には経済学部地域経済学科を設置しました。これらは理工学系学部以上に地域に密着した人材育成をめざしたもので、特に地域経済学科ではフィールドワークを重視し、地域に密着した教育内容です。

また、現在学内で小型衛星を製作するプロジェクトを進めています。学部同士が交流し、力を合わせて実現に向けて研究開発を進めているところです。地元企業を中心に民間の方々にも加わっていただき、学内ではできない検査などをお願いしたり、部品製造や組み立てに協力していただいたりしています。こうしたプロジェクトは他に「学生フォーミラ」への参加プロジェクトなど複数あります。



理事長・学長 沖永 佳史 おきなが よしのり
東京都生まれ。慶応義塾大学理工学部を卒業後、同大学大学院理工学研究科機械工学専攻修士課程修了。現在、学校法人帝京大学理事長、帝京大学学長、帝京大学短期大学学長。

また、昨年には帝京大学先端機器分析センターを開設しました。バイオサイエンスの領域で、植物細胞の中の化学物質の分泌状況を非常に細かく分析できる機械があります。全国的にも珍しいセンターですから、研究者から注目されています。

30年を振り返ると、決して平坦ではありませんでしたが、着実に地域に溶け込み、貢献できた年だったと感じています。私どもが積極的に動いたことが、宇都宮市という地域に良い刺激を与えることもできたのではないのでしょうか。

今後とも、地域や日本に必要な人材を育てていきたいと思っています。次の時代も、ぜひよろしく願っています。

- 2012（平成24）
 - 5月 東京スカイツリータウンがオープン、「とちまるショップ」オープン
 - 7月 ロンドンオリンピックで栃木県勢（平野早矢香、荻野公介、安藤梢、鮫島彩、海老沼匡）が活躍
- 2013（平成25）
 - 2月 青年部創立30周年記念式典
 - 7月 創立120周年記念式典
- 2014（平成26）
 - 2月 日本商工会議所青年部全国大会を開催
 - 4月 消費税率8%に
 - 11月 栃木県事業引継ぎ支援センターを開設
- 2015（平成27）
 - 4月 青年部の伴靖相談役が平成27年度日本商工会議所青年部会長に就任
 - 11月 パリで同時多発テロ事件発生
 - 〃 「第1回新商品新サービス合同プレス発表会」を開催
 - 〃 女性部25周年
- 2016（平成28）
 - 2月 第1回「宇都宮まちゼミ」開催
 - 6月 宇都宮市プレミアム付商品券発行
 - 3月 安全保障関連法が施行
- 2017（平成29）
 - 1月 ミトランブ大統領就任
 - 6月 関口快流氏が第19代会頭に就任
 - 9月 映画「キスできる餃子」宇都宮市で撮影
- 2018（平成30）
 - 4月 栃木デスティネーションキャンペーン実施（6月）
 - 5月 「大谷石文化」が日本遺産に認定
 - 6月 LRT工事着工
 - 〃 映画「キスできる餃子」公開